

お知らせ

長良川河口堰では高潮と洪水の安全流下のためのゲート全開操作を終了

～塩水遡上を防止し安定取水確保のためオーバーフロー操作に切り替え～

1. 概要 長良川河口堰では、台風第24号の接近に伴う高潮と洪水の安全流下のため、9月30日20時50分から全開操作を開始しました。その後、堰下流水位が高潮時の全開操作の基準水位 T.P. + 2.1メートルを下回り、さらに堰地点流量が全開操作の基準流量毎秒800立方メートルを下回ったことから、塩水遡上を防止し水道用水等の安定取水を確保するため、10月2日11時53分に全開操作を終了し、オーバーフロー操作に切り替えました。



2. 状況 流域平均累計雨量 : 138mm（9月29日4時から10月1日5時）
堰最大流入量 : 毎秒約2,700立方メートル（10月1日8時30分）
全開操作開始時刻 : 9月30日20時50分
全開操作終了時刻 : 10月2日11時53分
全開操作継続時間 : 39時間03分
※上記の流量等は速報値であり、今後変更になることがあります。

今回の全開操作は、平成7年7月の河口堰運用開始以降158回目であり、平成30年においては12回目（平成29年までの年間（1月～12月）の平均全開操作回数は約6回）となります。

また、運用開始以降最大の出水は、平成16年10月台風第23号による洪水であり忠節地点毎秒7,667立方メートルの流量を観測しています（国土交通省水文水質データベースより）。

3. 配布先 中部地方整備局記者クラブ、岐阜県政記者クラブ、三重県政記者クラブ、第二県政記者クラブ（三重県）、桑名記者クラブに同時配布します。
4. 問合せ先 独立行政法人水資源機構 長良川河口堰管理所
管理課長 中菌（なかぞの） 電話0594-42-5012（代）

長良川河口堰のホームページはこちらを検索

HP

長良川河口堰 検索



過去の
管理情報→



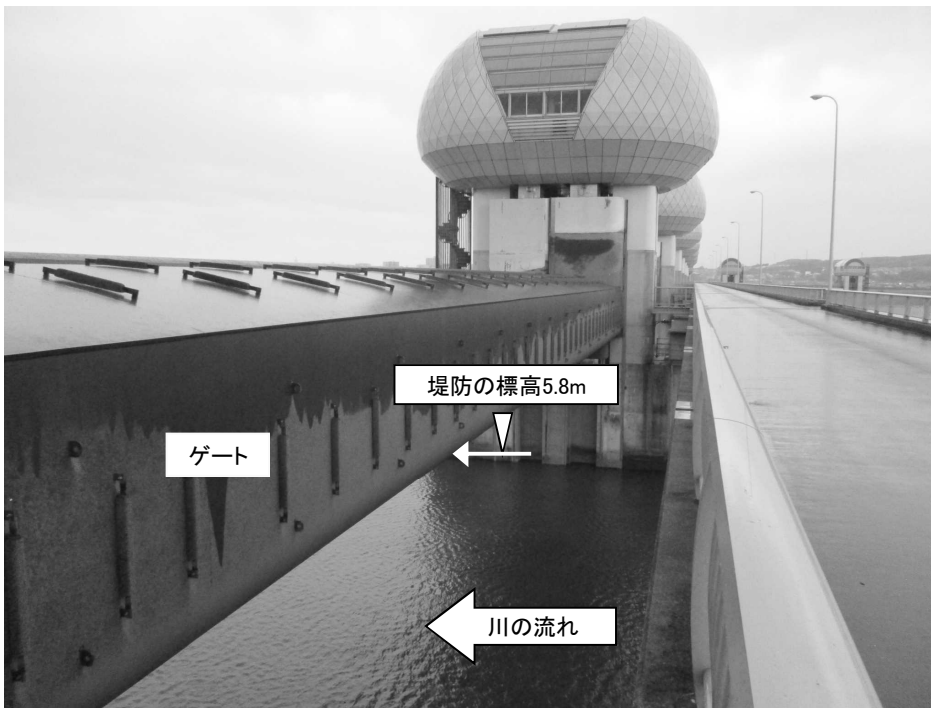
長良川河口堰
のゲート操作→





ゲート全開操作開始後の長良川河口堰（堰下流側）

10月1日 6時撮影



ゲート全開操作開始後の長良川河口堰（堤防より高い位置にゲートを引き上げ）

10月1日 6時撮影



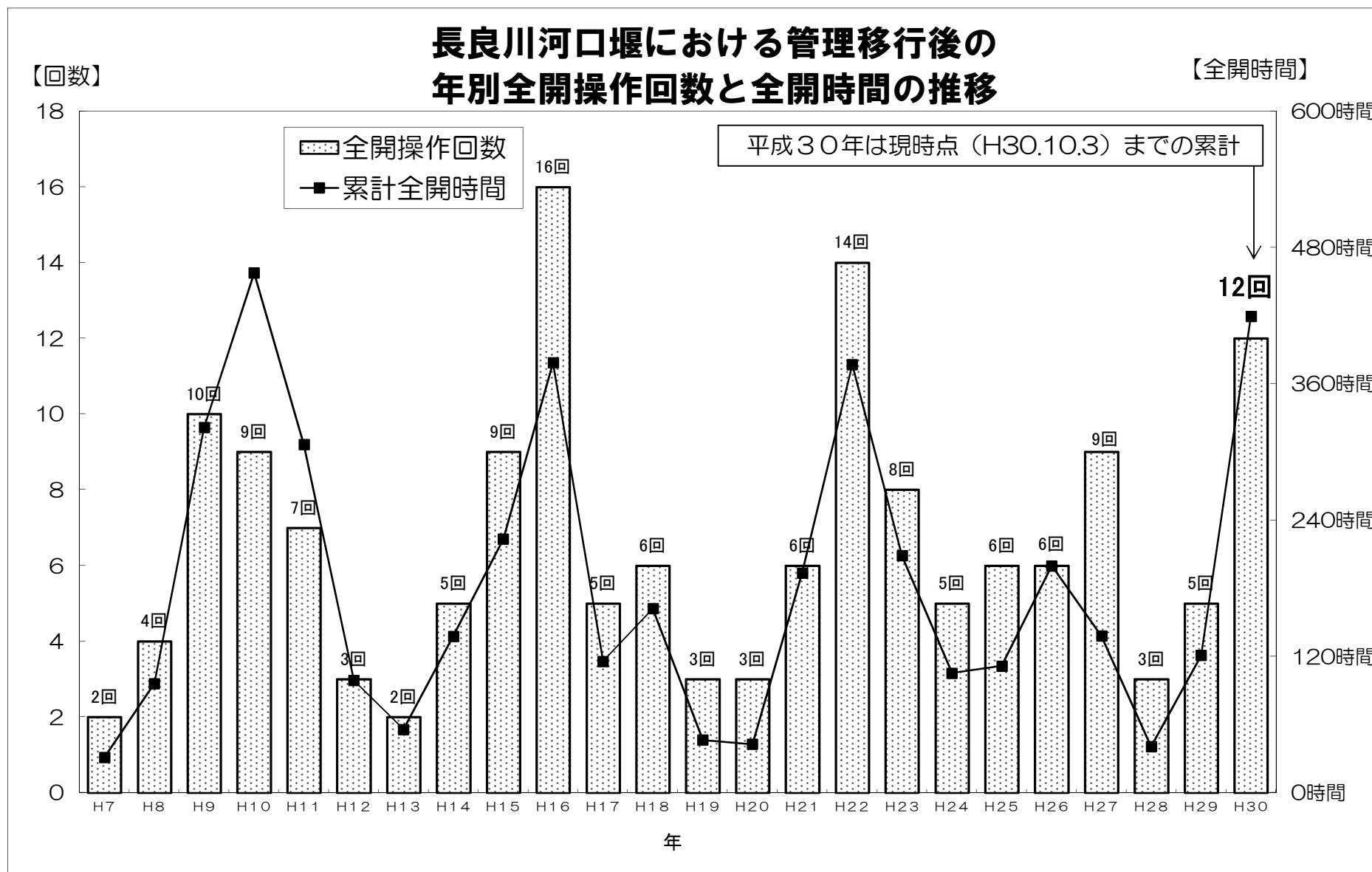
ゲート全開操作終了後の長良川河口堰（オーバーフロー操作に切り替え）

10月 2日 13時00分撮影



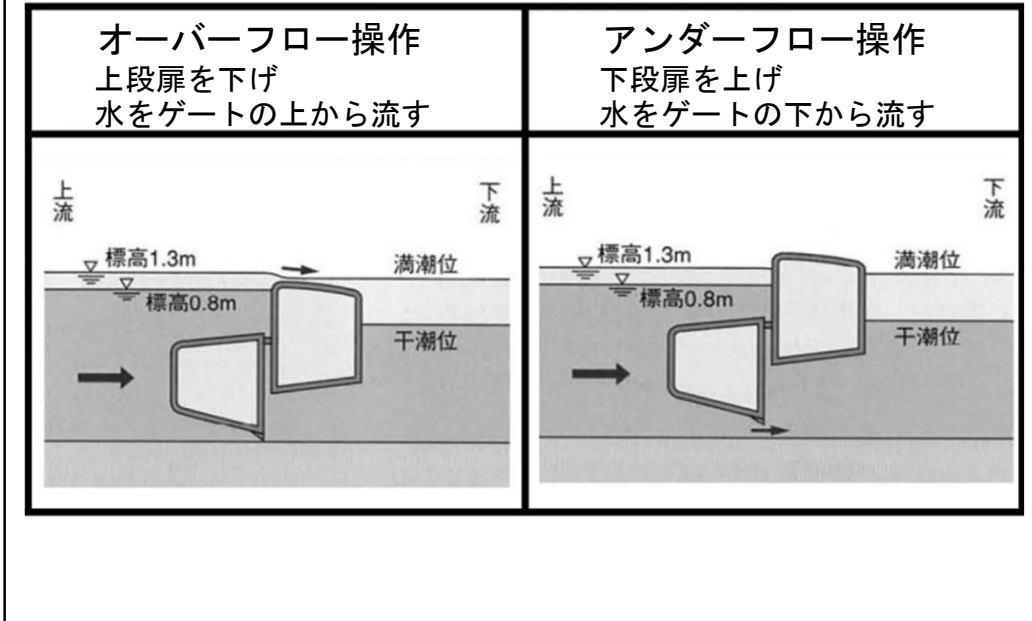
ゲート全開操作終了後の長良川河口堰（オーバーフロー操作に切り替え）

10月 2日 13時00分撮影



※現時点（H30.10.3）までの全開操作回数：158回
※累計全開時間：4387時間49分

ゲート操作状況



ゲート操作状況

